

2020年1月6日

各位

## 2020年 年頭挨拶

セーレン株式会社  
代表取締役会長 兼 最高経営責任者  
川田 達男

明けましておめでとうございます。新年にあたりご挨拶申し上げます。

昨年は、長期化する米中貿易摩擦や、燃料・原料価格の高騰など、企業を取り巻く環境は引き続き厳しいものでありましたが、おかげさまで、セーレングループの第2四半期連結業績は、前年比で増収増益、中間期として5期連続の最高益更新となりました。

2020年、私たちの生活はさらに大きく様変わりすると考えられます。次世代通信5Gによるモバイル革命や、IoT、ロボット、AI（人工知能）をはじめとするスマート化。システム・技術の進化により、世の中がさらに便利・快適・豊かになり、これまで以上に身近に「変化」を感じる1年になると予想されます。

このような世の中の大きな変化に適切に対応すべく、セーレングループは「未知の可能性への挑戦！」を方針に掲げ、さらなる事業の多様化を目指します。そして、「顧客開発」と「イノベーション」を推進し、独自シーズを活かした新たな付加価値創出に挑戦していきます。

企業にとっては、数字に表れる売上や利益だけでなく、数字に表れない「人材力」「開発力」「環境対応力」といった資産こそが、発展の潜在力であると、私たちは考えております。引き続き、これらの力を高める経営に力を入れ、本年もさらなる企業体質の強化に取り組んでまいります。

2020年も、皆様のご支援をお願いいたしますとともに、本年が皆様にとりまして良い年となりますことを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

以上